

平成23年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成22年11月10日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 ナンシン

コード番号 7399 URL <http://www.nansin.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 斎藤 信房

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長

(氏名) 大久保 浩司

TEL 03-3552-3316

四半期報告書提出予定日 平成22年11月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第2四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|-------|-------|------|-------|------|---|--------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 23年3月期第2四半期 | 3,478 | 12.8 | 177 | 317.2 | 68 | — | 26 | △97.5 |
| 22年3月期第2四半期 | 3,082 | △31.7 | 42 | △85.2 | △54 | — | 1,036 | — |

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 23年3月期第2四半期 | 3.43 | — |
| 22年3月期第2四半期 | 134.96 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-------------|--------|-------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 23年3月期第2四半期 | 12,253 | 4,906 | 40.0 | 639.37 |
| 22年3月期 | 12,770 | 4,764 | 37.3 | 620.87 |

(参考) 自己資本 23年3月期第2四半期 4,906百万円 22年3月期 4,764百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 22年3月期 | — | 0.00 | — | 0.00 | 0.00 |
| 23年3月期 | — | 0.00 | — | — | — |
| 23年3月期(予想) | — | — | — | 0.00 | 0.00 |

(注)当四半期における配当予想の修正有無 有

詳細は、本日付けで別途公表いたしました「平成23年3月期業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|-------|-----|------|------|------|------|-------|-------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 7,400 | 9.5 | 340 | 37.6 | 200 | 10.1 | 120 | △90.6 | 15.63 |

(注)当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他（詳細は、【添付資料】3ページ「その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

(注) 当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有

(注) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注) 「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|---------------------|----------|------------|----------|------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 23年3月期2Q | 7,708,000株 | 22年3月期 | 7,708,000株 |
| ② 期末自己株式数 | 23年3月期2Q | 33,774株 | 22年3月期 | 33,295株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期累計) | 23年3月期2Q | 7,674,431株 | 22年3月期2Q | 7,678,634株 |

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○ 添付資料の目次

| | |
|----------------------------|---|
| 1. 当四半期の連結業績に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 連結経営成績に関する定性的情報 | 2 |
| (2) 連結財政状態に関する定性的情報 | 2 |
| (3) 連結業績予想に関する定性的情報 | 2 |
| 2. その他の情報 | 3 |
| (1) 重要な子会社の異動の概要 | 3 |
| (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要 | 3 |
| (3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要 | 3 |
| 3. 四半期連結財務諸表等 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書 | 6 |
| (3) 継続企業の前提に関する注記 | 7 |
| (4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 | 7 |

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、急激な円高の進行や雇用・所得環境の低迷はあったものの、中国など新興国向け外需や政策効果等に支えられ、企業収益の改善が鮮明となりました。

しかしながら、当社グループが属する業界におきましては、主要な取引先である機械工具業界や物流業界からの受注は力強さに欠け、デフレ経済下の激しい価格競争と相まって未だ厳しい経営環境が続いております。

こうした状況の下、当社グループは、生産の中国シフト等による原価低減や固定費の更なる圧縮に努め、経営体質の充実強化に注力してまいりました。

その結果、当第2四半期の売上高は3,478,653千円（前年同四半期比12.8%増）、営業利益は増収や経費削減により177,987千円（前年同四半期比317.2%増）、経常利益は68,503千円（前年同四半期は経常損失54,997千円）、四半期純利益は26,350千円（前年同四半期比97.5%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて6.9%減少し、5,813,738千円となりました。これは主に、現金及び預金175,910千円と受取手形及び売掛金184,302千円が減少したことによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて1.3%減少し、6,439,951千円となりました。これは主に、建物及び構築物が83,995千円減少したことによります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて4.0%減少し、12,253,689千円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて10.1%減少し、4,568,838千円となりました。これは主に、短期借入金465,532千円減少したことによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて4.9%減少し、2,778,170千円となりました。これは主に、リース契約補償損失引当金が111,305千円減少したことによります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて8.2%減少し、7,347,008千円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて3.0%増加し、4,906,681千円となりました。これは主に、為替換算調整勘定が104,540千円増加したことによります。

この結果、自己資本比率は40.0%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

本日開示した「平成23年3月期業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ」に記載の通り、当第2四半期の業績は、概ね計画通りに進捗いたしました。

従いまして、当期の通期業績見通しについては、為替変動や景気の足踏み・下振れによる国内販売動向など先行き不透明な要素を残しておりますが、現時点では平成22年5月14日に公表した業績予想を据え置くことといたします。但し、業績予想を見直す必要が生じた場合には、速やかに開示する予定であります。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

(簡便な会計処理)

一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第2四半期連結会計期間末の貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積額を算定しております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理)

該当事項はありません。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

(資産除去債務に関する会計基準の適用)

当第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。

これにより、営業利益及び経常利益が633千円減少し、税金等調整前四半期純利益が13,582千円減少しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日) | 前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日) |
|-------------|-------------------------------|--|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 1,685,859 | 1,861,769 |
| 受取手形及び売掛金 | 1,821,221 | 2,005,523 |
| 有価証券 | 299,767 | 299,530 |
| 商品及び製品 | 836,451 | 881,918 |
| 仕掛品 | 366,783 | 357,111 |
| 原材料及び貯蔵品 | 562,987 | 571,024 |
| その他 | 242,649 | 273,420 |
| 貸倒引当金 | △1,981 | △3,805 |
| 流動資産合計 | 5,813,738 | 6,246,492 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物(純額) | 2,761,444 | 2,845,439 |
| 土地 | 2,319,600 | 2,319,600 |
| その他(純額) | 508,730 | 555,897 |
| 有形固定資産合計 | 5,589,775 | 5,720,938 |
| 無形固定資産 | 317,066 | 291,736 |
| 投資その他の資産 | | |
| その他 | 559,514 | 533,466 |
| 貸倒引当金 | △26,404 | △22,627 |
| 投資その他の資産合計 | 533,109 | 510,839 |
| 固定資産合計 | 6,439,951 | 6,523,513 |
| 資産合計 | 12,253,689 | 12,770,006 |

(単位：千円)

| | 当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日) | 前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日) |
|---------------|-------------------------------|--|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 1,008,457 | 930,794 |
| 短期借入金 | 3,054,292 | 3,519,824 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 144,550 | 162,250 |
| 1年内償還予定の社債 | — | 20,000 |
| 未払法人税等 | 55,874 | 47,484 |
| 賞与引当金 | 52,104 | 52,104 |
| その他 | 253,560 | 351,167 |
| 流動負債合計 | 4,568,838 | 5,083,624 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 185,550 | 255,450 |
| 退職給付引当金 | 302,717 | 301,611 |
| 役員退職慰労引当金 | 469,685 | 462,755 |
| リース契約補償損失引当金 | 1,267,377 | 1,378,682 |
| 資産除去債務 | 18,217 | — |
| その他 | 534,622 | 522,918 |
| 固定負債合計 | 2,778,170 | 2,921,418 |
| 負債合計 | 7,347,008 | 8,005,043 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 1,696,500 | 1,696,500 |
| 資本剰余金 | 1,542,759 | 1,542,759 |
| 利益剰余金 | 1,716,930 | 1,690,580 |
| 自己株式 | △9,080 | △8,998 |
| 株主資本合計 | 4,947,109 | 4,920,840 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 13,160 | 2,251 |
| 為替換算調整勘定 | △53,588 | △158,129 |
| 評価・換算差額等合計 | △40,427 | △155,877 |
| 純資産合計 | 4,906,681 | 4,764,962 |
| 負債純資産合計 | 12,253,689 | 12,770,006 |

(2) 四半期連結損益計算書
【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日) |
|---------------------|---|---|
| 売上高 | 3,082,986 | 3,478,653 |
| 売上原価 | 2,243,869 | 2,545,776 |
| 売上総利益 | 839,116 | 932,877 |
| 販売費及び一般管理費 | 796,451 | 754,889 |
| 営業利益 | 42,664 | 177,987 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息及び配当金 | 4,346 | 4,796 |
| 受取賃貸料 | 52,372 | 49,605 |
| 物品売却益 | 800 | 3,559 |
| その他 | 21,047 | 15,490 |
| 営業外収益合計 | 78,565 | 73,451 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 34,238 | 21,309 |
| 為替差損 | 29,935 | 109,390 |
| 賃借料 | 79,244 | 37,475 |
| その他 | 32,811 | 14,758 |
| 営業外費用合計 | 176,228 | 182,934 |
| 経常利益又は経常損失(△) | △54,997 | 68,503 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 1,455,768 | 15 |
| 賞与引当金戻入額 | 26,330 | 6,321 |
| リース契約補償損失引当金戻入額 | 71,885 | — |
| その他 | 1,159 | 3,092 |
| 特別利益合計 | 1,555,144 | 9,428 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除売却損 | 171 | 1,357 |
| 資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額 | — | 12,948 |
| 過年度損益修正損 | 3,864 | — |
| その他 | 497 | 3,944 |
| 特別損失合計 | 4,534 | 18,251 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 1,495,612 | 59,681 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 565,336 | 34,542 |
| 過年度法人税等 | — | 13,960 |
| 法人税等調整額 | △106,053 | △15,172 |
| 法人税等合計 | 459,282 | 33,330 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | — | 26,350 |
| 四半期純利益 | 1,036,329 | 26,350 |

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第2四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日）

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日）

該当事項はありません。